



平成 23 年 10 月 6 日

各 位

平 和 不 動 産 株 式 会 社
代表取締役社長 吉 野 貞 雄
(コード番号 8803) 東京・大阪・名古屋市場第一部、福岡・札幌
問合せ先 取締役常務執行役員 山田 和雄
T E L 0 3 - 3 6 6 6 - 0 1 8 3

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 4 月 28 日の決算発表時に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A)	11,700	3,100	1,400	800	3 90
今 回 修 正 予 想(B)	16,000	3,600	2,200	1,100	5 40
増 減 額(B-A)	4,300	500	800	300	—
増 減 率(%)	36.8	16.1	57.1	37.5	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	14,084	3,961	2,404	884	5 94

2. 修正の理由

売上高につきましては、住宅開発事業において下期に見込んでおりましたマンション分譲売上が上期に進捗したこと等により、前回発表した第 2 四半期累計期間の予想を大幅に上回る見込みとなりました。営業利益につきましては、賃貸事業において上期に予定していた修繕費が下期計上の見込みとなったこと、住宅開発事業において上記マンション分譲売上計上による利益貢献等により、概ね計画を上回り順調に推移いたしました。また、金融費用の減少等により営業外収支も改善したため、経常利益は予想を大幅に上回る見込みとなり、投資有価証券評価損が発生したものの、四半期純利益は増益見込みとなりました。

平成 24 年 3 月期の通期業績予想につきましては、前回発表数値から変更ありません。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上